

## 平成29年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	児童福祉一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	014260000 - 001		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	<b>款</b>	民生費					
	<b>項</b>	児童福祉費					
	<b>目</b>	児童福祉総務費					
	<b>事業</b>	児童福祉一般事務事業					
<b>事業所管課</b>		福祉局待機児童緊急対策室					
<b>連絡先</b>		(078)918-5267					
<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>	平成 27 年度			
<b>根拠法令・要綱等</b>		子ども・子育て支援法、児童福祉法					
<b>実施方法</b>		直営	○	補助・助成		その他	
<b>個別計画</b>		明石市子ども・子育て支援事業計画	委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	待機児童解消に向け、施設の整備等をおこなうための体制を構築・維持する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。	平成30年4月	人	0人

<b>事業内容</b>	待機児童解消にむけた情報収集、連絡調整、施設の整備等の待機児童対策をおこなう。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	0	0	0	0	0	0	0				
28当初予算	1,085	8,910	9,995	0	0	0	9,995	正規	1.40	アルバイト	0.00
28決算	826	8,910	9,736	0	0	0	9,736	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,115	11,340	12,455	0	0	0	12,455	任期付	0.00	合計	1.40

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	視察旅費、近接地旅費	283		旅費	視察旅費、近接地旅費	300
需用費	消耗品費等	293	需用費	消耗品費等	505		
使用料及び賃借料	コピー使用料	250	使用料及び賃借料	コピー使用料	300		
			負担金補助及び交付金	研修負担金	10		
<b>合計</b>			826	<b>合計</b>			1,115

## 平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0142600000-001	事務事業名	児童福祉一般事務事業		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。			156	295	547
		平成30年4月	人	0人			
<b>指標で表せない成果</b>							
受け入れ枠の拡充方法や保育士の確保方策について、本事業内の研修や視察等により多くの情報を得ることができ、有効な施策を講じることが可能となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
本事業は待機児童解消の取り組みの庶務的経費として必要であり、本事業での情報収集等は待機児童対策を実施にあたり有効であることから、今後も引き続き継続していく。						

## 平成29年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 公立保育所整備(待機児童緊急対策)事業		新規/継続	継続事業	整理番号	014260000 - 002				
		分割/統合							
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計							
	款	民生費							
	項	児童福祉費							
	目	児童福祉施設費							
	事業	公立保育所整備(待機児童緊急対策)事業							
<b>施策分野</b>		1 健康・福祉分野		<b>事業所管課</b>		福祉局待機児童緊急対策室			
		1-4 子育て環境の充実							
<b>個別計画</b>		明石市子ども・子育て支援事業計画		<b>連絡先</b>		(078)918-5267			
				<b>自治/法定</b>		自治事務		<b>開始年度</b>	平成 27 年度
<b>実施方法</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>		子ども・子育て支援法、児童福祉法					
								直営	○
<b>個別計画</b>		明石市子ども・子育て支援事業計画		委託		指定管理			
<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>								
	公立保育所の増設及び幼稚園内分園等の整備を実施し、待機児童を解消する。								
	<b>成果指標</b>								
	<b>指標名</b>		<b>考え方・定義・式</b>			<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>	
	待機児童数		待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。			平成30年4月	人	0人	
受け入れ枠の拡充数		平成30年4月までに1,200人規模の受け入れ枠の拡充を行う。			平成30年4月	人	1,200人のうち当該事業で100人		
<b>事業内容</b>	【平成28年度】 待機児童が多く発生している地区の市立幼稚園(大観・王子・鳥羽)の余裕教室を活用した私立保育所分園3か所の設置及び、公立保育所2か所(松が丘保育所、松陰保育所)の敷地内に、プレハブによる保育室を建設し受け入れ枠の拡充を図るもの。それぞれ0歳～2歳の受け入れ枠を拡充し、年度途中の受け入れ枠を拡充する。								
	【拡充数】 分園の設置 2か所 56人 既存施設の定員増 2か所 40人								
	合計 4か所 96名								
	【平成29年度】 待機児童が多く発生している地区の公立保育所等を活用して0歳～2歳児の受け入れ枠の拡充を図る。合計100人								

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	0	0	0	0	0	0	0				
28当初予算	86,500	8,100	94,600	0	75,000	0	19,600	正規	0.70	アルバイト	0.00
28決算	77,870	8,100	85,970	0	58,600	0	27,370	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	110,097	5,670	115,767	0	89,000	0	26,767	任期付	0.00	合計	0.70
<b>28年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>		<b>金額</b>		<b>29年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>		<b>金額</b>	
	需用費	幼稚園分園に係る施設修繕料		62,354			需用費	公立保育所増設及び幼稚園分園に係る消耗品一式及び修繕		5,000	
	使用料及び賃借料	公立保育所増設リース料		6,836			委託料	公立保育所増設及び幼稚園分園に係る設計委託費		10,000	
	工事請負費	幼稚園分園に係る工事費		5,619			使用料及び賃借料	公立保育所増設リース料		16,097	
	備品購入費	幼稚園分園に係る備品一式		3,061			工事請負費	公立保育所増設及び幼稚園分園に係る工事費		75,000	
							備品購入費	公立保育所増設及び幼稚園分園に係る備品一式		4,000	
<b>合計</b>				77,870		<b>合計</b>				110,097	

## 平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0142600000-002	事務事業名	公立保育所整備(待機児童緊急対策)事業
------	----------------	-------	---------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。			156	295	547
		平成30年4月	人	0人			
	受け入れ枠の拡充数	平成30年4月までに1,200人規模の受け入れ枠の拡充を行う。			85	1000人のうち111人	1200人のうち100人
		平成30年4月	人	1,200人のうち当該事業で100人			
<b>指標で表せない成果</b>							
年度途中での定員増を行い、待機児童の解消を図ることができる							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
既存施設を活用した保育所設置については、短期で受け入れ枠を拡充できる有効的な手段であるため、他の拡充方法と合わせ計画的に実施していく。						



## 平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0142600000-003	事務事業名	私立保育所・認定こども園等整備(待機児童緊急対策)事業
------	----------------	-------	-----------------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。			156	295	547
		平成30年4月	人	0人			
	受け入れ枠の拡充数	平成30年4月までに1,200人規模の受け入れ枠の拡充を行う。			85	1000人のうち690人	1200人のうち700人
		平成30年4月	人	1,200人のうち当該事業で700人			
<b>指標で表せない成果</b>							
分園の設置や施設整備を伴わない定員増により、年度途中で受け入れ枠の拡充を行い、待機児童の解消を図ることができる							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
待機児童のうち3歳未満児の割合が多くなっており、従来実施している一般的な保育所整備では、設置基準上3歳以上児の受け入れ枠が多くなる。また、待機児童が多い大久保地域や西明石地域においては、既存園との距離や地域の特性から有効な土地の確保が困難となっている。そのため、3歳未満児の受け皿の確保ができ、規模の特性により用地の確保が有利となる小規模保育事業の推進を実施するほか、用地の確保に向けた方策の検討を行う。						

## 平成29年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	保育士確保等緊急対策事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	014260000 - 004		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	民生費		<b>事業所管課</b>	福祉局待機児童緊急対策室		
	<b>項</b>	児童福祉費			<b>連絡先</b>	(078)918-5267	
	<b>目</b>	幼保給付費		<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b>
	<b>事業</b>	保育士確保等緊急対策事業					
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	子ども・子育て支援法、児童福祉法			
	1-4 子育て環境の充実						
<b>個別計画</b>	明石市子ども・子育て支援事業計画		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	○ その他	
				委託	指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	待機児童解消に向けた緊急的な私立保育所等の受け入れ枠の拡充に伴い、必要となる保育士の確保と保育の質向上に向けた様々な取り組みを実施する。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。	平成30年4月	人	0人
	保育士の確保	受け入れ枠の拡充に伴う保育士の確保	平成30年4月	人	200人
<b>事業内容</b>	【平成28年度】				
	<p>1 市内の私立認可保育所等に勤務する保育士の処遇改善を行う。</p> <p>(1) 保育士の処遇改善を実施する私立保育所等に対し、月額給与増額分の1/2、1万円を限度に助成する。(平成29年1月から実施)</p> <p>(2) 私立保育所等に新たに就労する保育士に対し、2年間合計で最大30万円(潜在保育士は10万円)の一時金を支給する。(平成28年度より実施)</p> <p>(3) 私立保育所等が宿舍を借り上げる場合、8万2千円を限度にその費用の一部を助成する。(平成28年11月から実施)</p> <p>2 保育士への就労支援を行う。</p> <p>(1) 私立保育所等見学バスツアーを平成28年8月、9月に計4日実施した。</p> <p>(2) 私立保育所等保育士就職フェアを平成28年10月及び平成29年2月に計2回開催した。</p>				
	【平成29年度】				
	<p>上記の保育士処遇改善事業及び保育士への就労支援に加えて、保育士の確保と保育の質の向上のための様々な取り組みを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職フェアの実施回数を3回に増やし、市立保育所等のPRの機会を充実させる。</li> <li>・潜在保育士等の職場復帰支援事業として、2度の職場復帰プログラムやワークショップを業務委託により実施する。</li> <li>・施設長向けに保育士の採用と離職防止に関する研修を2回実施するとともに、新人保育士向けに離職防止や保護者対応及び職場のよい人間関係の形成に向けた研修を2回実施する。</li> </ul>				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	0	0	0	0	0	0	0				
28当初予算	22,500	6,480	28,980	0	0	0	28,980	正規	2.20	アルバイト	0.00
28決算	0	6,480	6,480	0	0	0	6,480	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	137,780	17,820	155,600	29,212	0	0	126,388	任期付	0.00	合計	2.20

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					報償費	研修講師報償費	300
					需用費	就職相談会、研修等に係るポスター等印刷費等	1,250
					役務費	就職相談会、研修等に係る中吊り広告等	1,500
					委託料	保育所巡回支援事業委託等	4,300
					使用料及び賃借料	就職相談会、研修等に係る会場使用料	1,142
					負担金補助及び交付金	保育士処遇改善事業補助金等	129,288
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		137,780

## 平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0142600000-004	事務事業名	保育士確保等緊急対策事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。			156	295	547
		平成30年4月	人	0人			
	保育士の確保	受け入れ枠の拡充に伴う保育士の確保				190	200
		平成30年4月	人	200人			
<b>指標で表せない成果</b>							
保育士の離職防止や就職先の選定の主要な理由に、職場の人間関係が挙げられる。職場の良好な人間関係構築に最も影響力のある施設長や、離職割合が高い新人層に良好な人間関係構築のための研修を実施することで、離職防止効果が期待できる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
現在、全国的な保育士不足となっているが、今後も保育サービスの需要増加を受けた新園整備や既存園の定員増により、保育士の需要はさらに高まると考えられる。近隣市においても、保育士確保に向けた新たな取り組みが開始されており、自治体間での競争が激化することが予想される。 このような状況下において、本市では、保育士確保施策を先進的に実施してきた優位性を活かしながら、これまでの取り組みを継続するとともに、今後、民間保育所等と連携しながらさらなる保育士確保施策の充実を図っていく。						



## 平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0142600000-005	事務事業名	私立保育所事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。			156	295	/
		平成30年4月	人	0人			
	保育士の確保	受け入れ枠の拡充に伴う保育士の確保			16	190	/
		平成30年4月	人	200人			
<b>指標で表せない成果</b>							
給与の改善により新たな人材の確保や既に勤務している保育士の離職を防ぐことができる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
平成28年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成28年度限りで休廃止						

## 平成29年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	私立保育所(待機児童緊急対策)事業	<b>新規/継続</b>	H28休廃止	<b>整理番号</b>	014260000 - 006			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>	<b>事業所管課</b>	福祉局待機児童緊急対策室			
	<b>款</b>	民生費						
	<b>項</b>	児童福祉費						
	<b>目</b>	幼保給付費						
	<b>事業</b>	私立保育所(待機児童緊急対策)事業						
<b>施策分野</b>	1 健康・福祉分野	<b>根拠法令・要綱等</b>	子ども・子育て支援法、児童福祉法					
	1-4 子育て環境の充実							
<b>個別計画</b>	明石市子ども・子育て支援事業計画	<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○	その他	
			委託		指定管理			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)</b>				
	待機児童解消に向けた緊急的な受け入れ枠の拡充に伴う新たな保育士の確保や既存保育士の定着を図るため、保育士向けの就職フェアの実施や、就労一時金及び保育士宿舍借上げに対する補助金の支給を行うもの				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。	平成30年4月	人	0人	
保育士の確保	受け入れ枠の拡充に伴う保育士の確保	平成30年4月	人	200人	
<b>事業内容</b>	1 学生や潜在保育士向けの私立保育所就職フェア(就職相談会)の開催 ・西明石キャッスルホテルにおいて、平成28年10月と平成29年3月に開催 ・参加者数は10月は約100名、3月は約70名 ・参加法人数は10月は20法人、3月は19法人				
	2 就労一時金の支給 ・新卒保育士や潜在保育士に対し、2年間で最大30万円を支給するもの ・実績として新卒保育士31人、潜在保育士10人に支給				
	3 保育士宿舍借上げ支援事業 ・私立保育所が勤務する保育士のために宿舍を借り上げる場合に、82,000円を限度にその費用の一部を助成するもの ・実績として2園に助成				

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
27決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	その他			
28当初予算	0	0	0	0	0	0	0						
28決算	5,662	0	5,662	950	0	0	4,712				再任用	任期付	合計
29当初予算													

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	研修講師報償費	210				
	需用費	就職相談会に係るポスター等印刷費等	120				
	役務費	就職相談会係る中吊り広告等	498				
	使用料及び賃借料	就職相談会に係る会場使用料	594				
	負担金補助及び交付金	保育士処遇改善事業補助金等	4,240				
	<b>合計</b>		5,662		<b>合計</b>		

## 平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0142600000-006	事務事業名	私立保育所(待機児童緊急対策)事業
------	----------------	-------	-------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	待機児童数	待機児童数が平成29年4月現在547人であるが、平成30年4月にむけ待機児童数ゼロを目指す。			156	295	/
		平成30年4月	人	0人			
	保育士の確保	受け入れ枠の拡充に伴う保育士の確保			16	190	/
		平成30年4月	人	200人			
<b>指標で表せない成果</b>							
給与の改善により新たな人材の確保や既に勤務している保育士の離職を防ぐことができる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
平成28年度限りで休廃止						
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成28年度限りで休廃止						